



統計スポット情報

No. 158

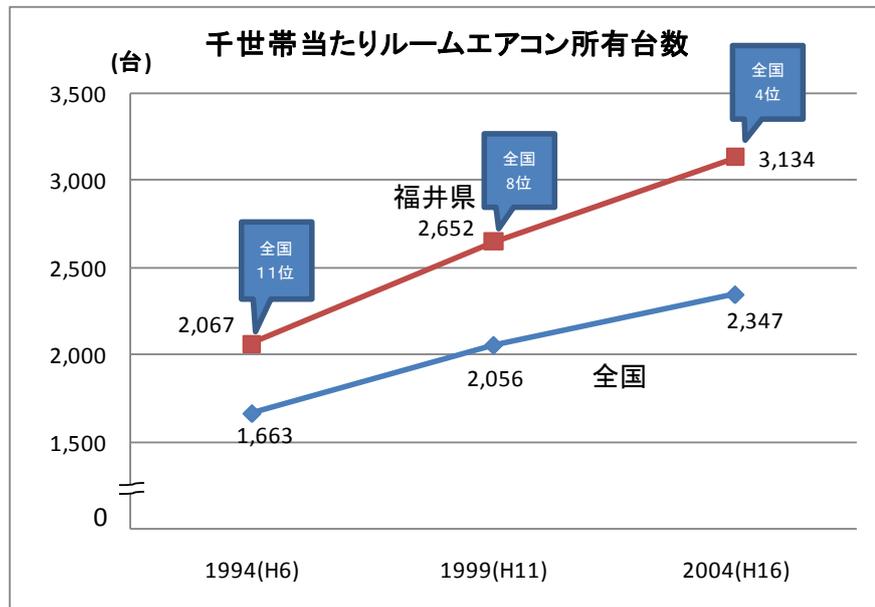
21. 7. 31

福井県総合政策部政策統計課

—エアコンに頼らず暑さを乗り切りましょう—

暑い季節がやってきましたが、福井の暑さは全国的に見るとどの程度なのでしょう。今回は夏に関する統計を集め、夏の乗り切り方について考えてみました。

福井の夏は暑い？（ルームエアコン所有台数全国4位）



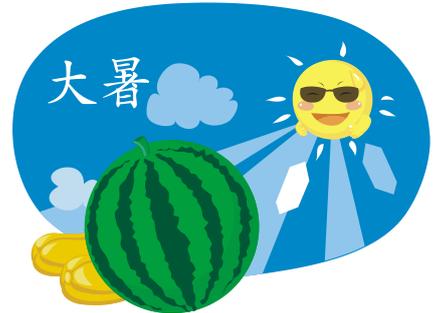
【出典】総務省「全国消費実態調査報告」

福井県の千世帯当たりのルームエアコン所有台数は、全国を上回るペースで増え、平成16年には全国4位になりました。これは福井が暑いからでしょうか。

そこで福井の気温・湿度を全国と比較しました。福井の平均気温は15.0℃で35位ですが、最高気温は32.9℃、23位となっています。「平均気温の割に暑い日が多い」ということは言えそうです。

また、6月から8月の平均湿度は74%で、全国18位です。

（気象庁ホームページ「過去の気象データ検索」）湿度が比較的高く、蒸し暑く感じられることもエアコンが購入される理由の一つかもしれません。（注：気温・湿度のデータはいずれも平成19年）



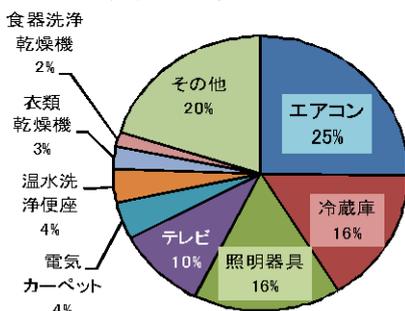
年平均気温順位	2007(H19)
1	沖縄県 23.5℃
2	鹿児島県 19.3℃
3	宮崎県 18.1℃
...	...
35	福井県 15.0℃
...	...
46	岩手県 10.7℃
47	北海道 9.4℃
(全国平均)	15.9℃

最高気温（日最高気温の月平均の最高値）順位	2007(H19)
1	熊本県 34.8℃
2	岐阜県 34.7℃
3	京都府 33.9℃
3	大阪府 33.9℃
...	...
23	福井県 32.9℃
23	鹿児島県 32.9℃
...	...
35	沖縄県 32.5℃
...	...
40	宮崎県 31.7℃
...	...
46	岩手県 28.8℃
47	北海道 28.3℃

*県庁所在地の気温データによる

【出典】気象庁観測部「気象庁年報」

家庭における機種別消費電力量の比較



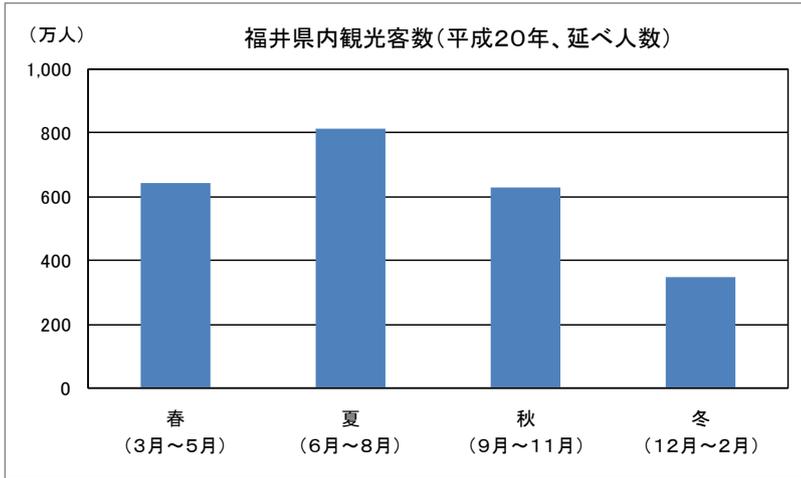
【出典】資源エネルギー庁「平成16年度電力需給の概要」

暑さをしのぐために、部屋でエアコンをつけて過ごす方も多いと思いますが、エアコンは左図のように家庭での消費電力量が一番多い器具です。エアコンの過度の使用は、家計にもひびき、省エネ、地球温暖化の防止という点からも望ましいことではありません。

そこで、次頁からは、エアコンに頼らずに暑さを乗り切る方法として、県内の観光情報や、夏バテが心配という方のための食事による夏バテ防止について、統計とともに紹介します。

観光が最も盛んな夏

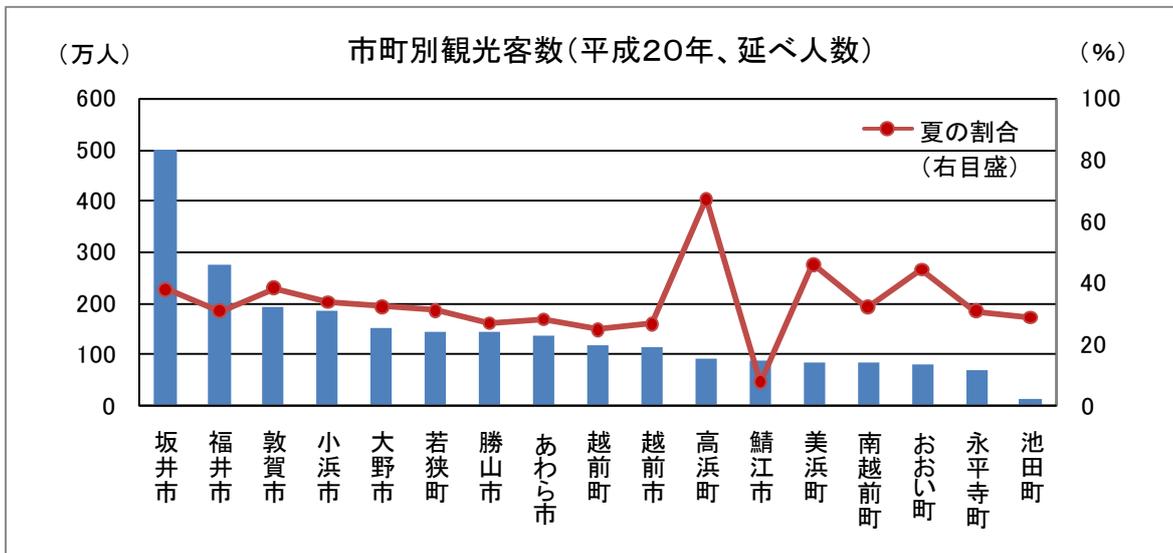
夏休みやお盆休みを利用して出かける方も多いと思いますが、福井県の観光について見てみましょう。



福井県内の季節ごとの観光客数をみると、夏(6月~8月)が最多となっています。

暑い夏ですが、海や山に観光に出かけるには良い季節ということでしょうか。

【出典】福井県観光振興課「福井県観光客入込数(推計)」



【出典】福井県観光振興課「福井県観光客入込数(推計)」

上のグラフは、市町別の観光客数と、そのうちの夏(6月~8月)の観光客数の割合を示したものです。夏の観光客数の割合は、高濱町(67%)、美浜町(46%)、おおい町(44%)で高くなっています。

ちなみに、高濱町の「若狭和田海水浴場」と美浜町の「水晶浜海水浴場」は、水質が良好で快適な水浴場として、環境省の「日本の水浴場88選」に選ばれています。

8月の県内主要行・催事(入込数5万人以上)

市町名	行・催事名	平成21年日程	平成20年入込数
福井市	福井フェニックスまつり	8月1日(土)~8月3日(月)	113,000人
おおい町	若狭おおいのスーパー大火勢	8月8日(土)	51,000人
坂井市	三国花火大会	8月11日(火)	190,000人
大野市	おおの城まつり	8月13日(木)~8月16日(日)	97,000人
越前市	越前市サマーフェスティバル	8月14日(金)~8月15日(土)	121,000人
敦賀市	とうろう流しと大花火大会	8月16日(日)	210,000人

【出典】福井県観光振興課「福井県観光客入込数(推計)」、「平成21年日程」は政策統計課調べ

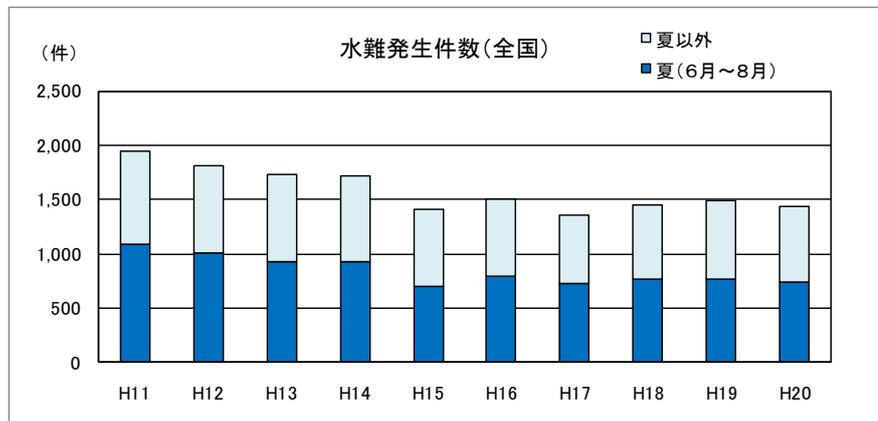
(注)千人未満を四捨五入

昨年5万人以上の観光客が訪れた8月のイベントを掲載しました。皆さんのお出かけの参考にしてください。

油断は禁物～水難事故の約半数は夏に発生～



海水浴やプールなど、水辺のレジャーは夏の楽しみの一つですが、水難事故の約半数は夏に発生しているので、注意が必要です。



【出典】警察庁「平成20年中における水難の概況」

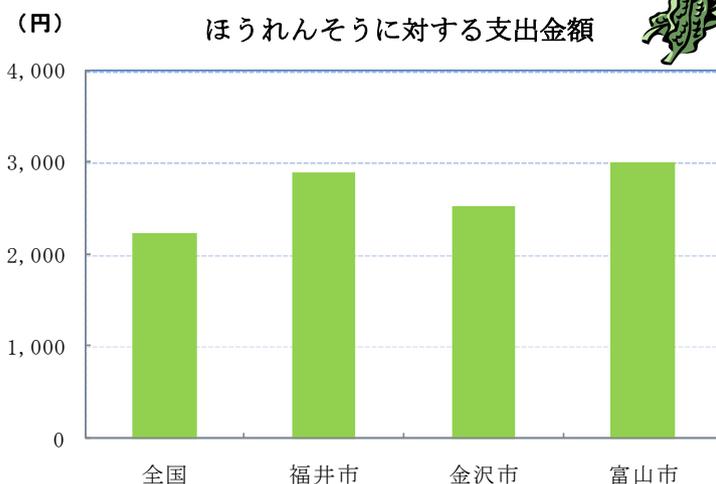
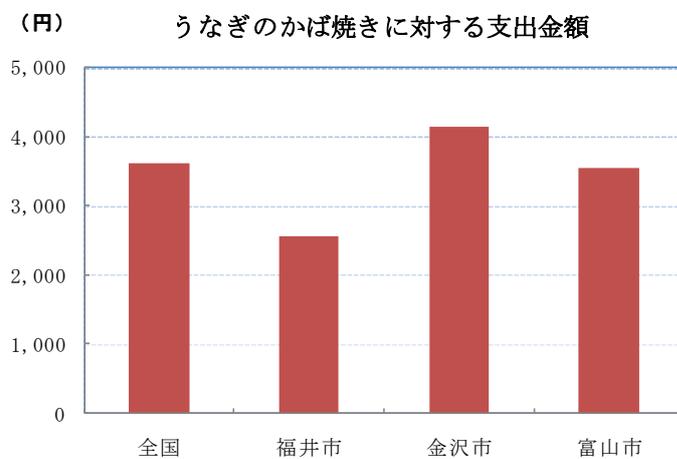
夏バテをしないために……食事

さて、夏真っ盛りですが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。暑いからといって、水ばかり飲んでいませんか。夏バテしていませんか。

夏バテを予防、解消するには、ビタミンB1、ビタミンCが特に重要です。暑い夏を乗り切るためにビタミンB1、ビタミンCが豊富に含まれている食料品を、家計調査の結果と併せて紹介します。

《ビタミンB1》

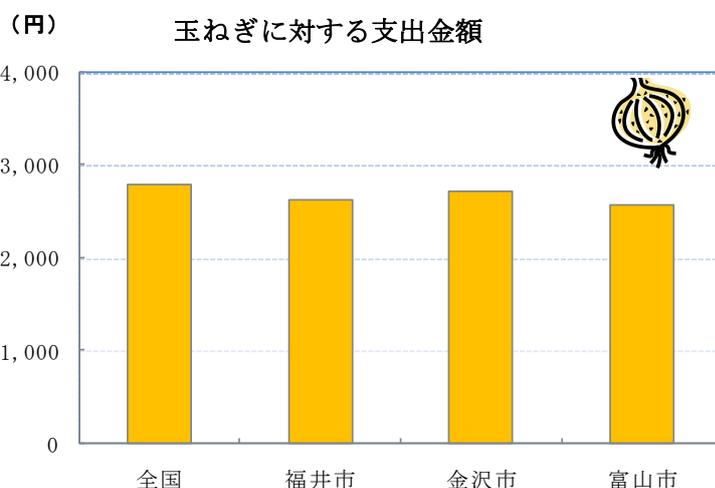
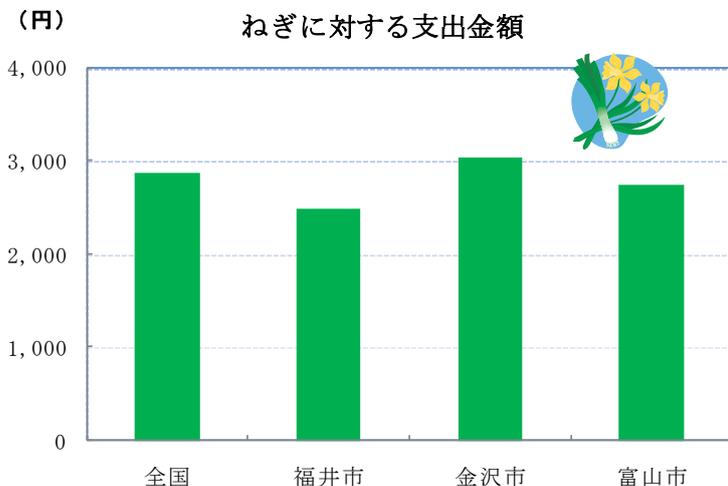
ビタミンB1が豊富な食品と言えば豚肉、うなぎ、ほうれんそう。この3つの食料品に対する支出金額について、全国と北陸3県を比較してみました。



豚肉、うなぎのかば焼きについては、全国平均を下回っています。暑い季節……特に夏はビタミンB1が不足しやすい季節です。ビタミンB1は摂取した糖分(ブドウ糖)をエネルギーに変える働きがあるため、ビタミンB1が不足すると、糖分がエネルギーに変わらず、疲労の原因となる乳酸に変わり、夏バテを起こす原因となってしまいます。豚肉、ほうれんそうは非常に身近な食料品なので、食べる機会を増やしてみてもいいかもしれません。

【出典】総務省「家計調査」(支出金額はH16～20の年平均の平均)

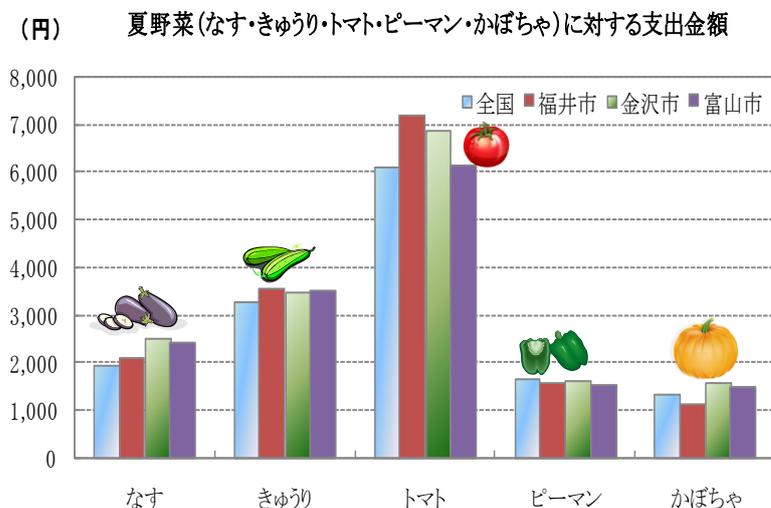
また、ビタミンB1の吸収を促し、効果を維持するものとして、「アリシン」を含むねぎ、玉ねぎがあげられます。ねぎ、玉ねぎとも支出金額は全国に比べて低くなっています。こちらも食卓に上がる機会が多いと思われるので、豚肉と併せて料理してみるのもよいかもしれません。



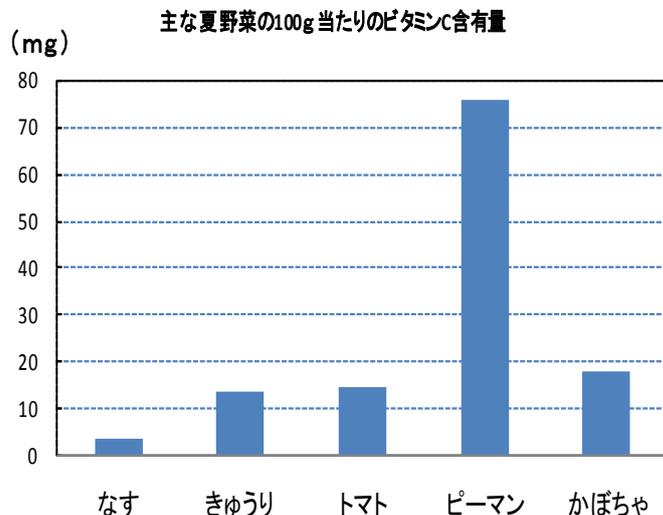
【出典】総務省「家計調査」(支出金額はH16~20の年平均の平均)

《ビタミンC》

さて、うなぎ、豚肉でB1を補給したら、次はビタミンCの補給です。うなぎ、豚肉では十分にビタミンCは補えませんので、ビタミンCの豊富な夏野菜はいかがでしょうか。



【出典】総務省「家計調査」(支出金額はH16~20の年平均の平均)



【出典】2005年五訂増補日本食品標準成分表

夏野菜に対する支出金額を見てみると、ピーマンとかぼちゃは、福井市の支出金額が全国平均を下回っています。ピーマンについては、赤色や黄色のものは甘味がありますが、夏ごろに出回るのは緑色のものが多く、独特の苦味から敬遠される方(特に子供さん)も多いと思われます。

しかし、実はビタミンCの含有量が他の夏野菜に比べて格段に多くっており、野菜炒めやチャーハンなど、料理に使われる機会が多いと思います。また、特に酢豚には、豚肉とピーマンの両方が使われますから、夏バテ予防には最適のメニューと言えるのではないのでしょうか。